

10余年前..

うん…  
今家に着いたところ。

中に入ったらまた  
連絡するね。

カ  
ク

やっとお帰り？

!

大地、  
びっくりしたじゃない。  
そこで何してるの？

.....



…彼氏と遊ぶのに夢中で、  
時間を忘れてたみたいだね？

最近、  
すごく楽しそうだし。



…ごめんね。

まだ夕飯食  
べてないでしょ？  
すぐに準備するから…



!!



…姉さんも  
母さんと同じだ。

僕が外でどんな  
目に遭ってるか…  
これっぽっちも  
興味ないんだろ。

…!

男と作って家を出た  
母さんみたいに…

…姉さんも  
僕のことなんて  
眼中にないんだ！

.....

だ、大地…

와

라

そんなこと言わないで…

何があっても…  
あなたが一番なの。

寂しい思いを  
させてごめんね…



大地は愛情に飢えている子だった。弟の面倒を見るために、  
私は多くのことを諦めなければならなかった。

大地を守るために強くならなければならず、



親代わりも兼ねていたので、  
自然と恋愛や趣味などは関心から遠ざかっていった。

それでも、そんな人生を後悔したことは一度もない。



私の献身的な支えのおかげで、  
大地は立派で頼もしい大人に成長し…

大地は立派で頼もしい大人に成長し…

大地の執着は年齢を重ねるごとに激しくなっていた。

大地!  
今、何してるの?!



クズ野郎が…  
よくも俺の姉貴に  
手を出そうとしたな?

死にたくなかったら、  
とっとと失せろ!

一体どんな振る舞いをしてるから、言い寄ってくる男がこんなに多いんだ？  
ビッチじゃあるまいし。



何？なんで人のスマホを見てるかって？  
姉弟の間でスマホを見るくらい、何が悪いんだよ？

ふう…

こんなに美しい姉貴を他の男にやるなんて…  
想像するのも嫌だ…

ううん…



君は…

永遠に僕から逃げられないんだ…



何…この記憶は…?

何…この

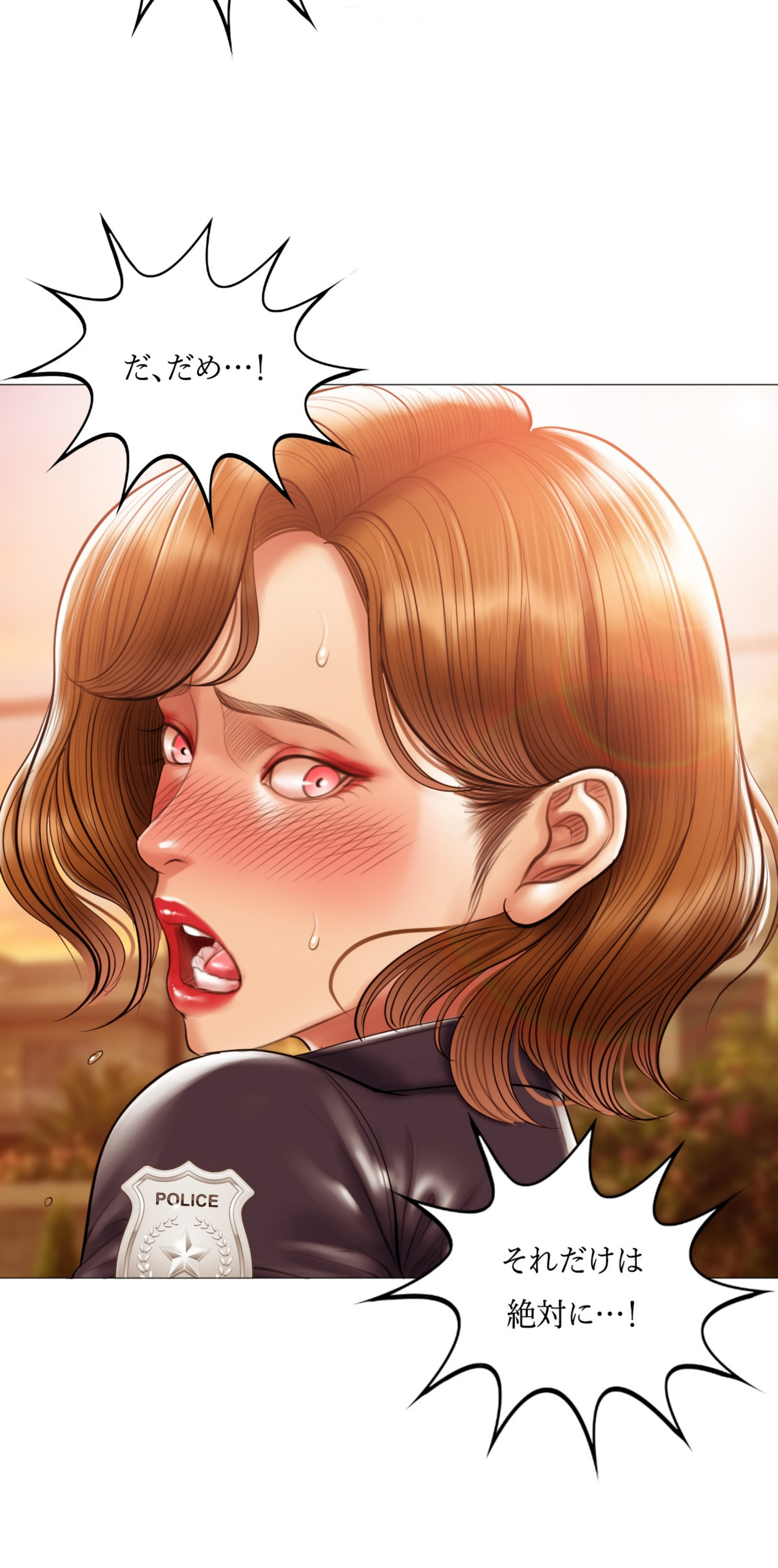
佳奈から  
大体は聞いてるぞ。

…!

親がほとんど家を  
放置してたから、  
君が一人で弟を  
育てたようなもんだってな。

だから弟は君に依存しすぎて、  
執着するまでに至ったんだ。

ああっ…♡



無駄な  
プライドを張る  
必要はありませんよ。

?!

あなたも  
分かっているのでしょうか?

습-파

あなたの体はもう...

メスの快楽を  
渴望しているということ。

푸

욱

!!

ンゴオオツ♡♡

な、何これえっ♡♡